
ヘタリアキャラになりきって日記～ヘタリア小ネタ集～

Eduald

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ヘタリアキャラになりきって日記〜ヘタリア小ネタ集〜

【Nコード】

N6612X

【作者名】

Eduald

【あらすじ】

これは 作者に起きた出来事とかニュースとか2chとかYouTubeとかを元にし、ヘタリアキャラになりきって日記っぽくしてみたものです。まあ、小ネタ集です。

前日の日記が次の日の朝5:00ごろに投稿されます。基本 毎日投稿します。

長さは、日によってバラバラです。

@注意書き@

これは 作者に起きた出来事とかニュースとか2chとかYOUTubeとかを元にし、ヘタリアキャラになりきって日記っぽくしてみたものです。まあ、小ネタ集です。

前日の日記が次の日の朝5:00ごろに投稿されます。基本 毎日投稿します。

長さは、日によってバラバラです。

@注意書き@

・この作品に出てくるヘタリアキャラは、作者の妄想及び想像により捏造されたもので実際のヘタリアキャラ及び現実の国、地域、団体とは関係がありません。

・ネタが尽きた時、もしもヘタリ(略)

【<https://www.google.com/bookmarks?url?url=http://www19.atwiki.jp/iheta2ch/m/pages/2.html%3Fguid%3Don&ei=LG-VTpeCNML2lAWCpOHxCQ&sig2=jGFEMfdryq1RQdZBNND-Rgg&ct=b>】を参考にしていたネタを書くかもしれません。

・この作品は、ヘタリアをみたことがない人にも楽しめるよう頑張りましたが、本当のヘタリアはもっと面白いので、一回見てみてください！

・ 作者は自分の文章のどこが下手なのかわからないので、感想に改善した方がいいところとか書いてくださると、作者は嬉しくなります。

・ この文章はコピーフリーです。でも、コピーして使う（使えるのか？）場合はコメントを書いてください。

以上のことを守れる方、NEXT PAGEへGO GO!!

④注意書き④(後書き)

よろしくお願いします。

〓〓〓〓

10/16 日本の日記「髪型が・・・」(前書き)

日本 かわいそう

ドイツ ドS

ってなことになります。

10/16 日本の日記「髪型が・・・」

日本の日記

こんにちは。今日は、イタリア君とドイツさんと新しくできたデパートに行ってきました。・・・とは言っても途中で会ったのですが。

そして、私の髪型が・・・

私は、床屋に行くのと、新しいラノベを買いに行くためにデパートに行ったのですが、2階から3階にあがるエスカレーターでとなりのエスカレーターで見たことのある人が通ったなと思っていましたとドイツさんでした。ニアミスというやつですよ。ドイツさんは気付いたようで、手を振ってくれたのですがエスカレーターですのでほとんど遠ざかってしまい、ちょっと面白かったです。

江 屋で、新しいラノベを見ていると、隣の棚でイタリア君が、、ナンパしていました。

ドイツさんがそのうち来「イタリアア！」・・来ました。「ドイツごめんなさい、ごめんなさい」

いつもの展開ですね・・・

伊「あ、日本」

独「さつきは 気づかなくてすまなかった」

『いえいえ。こちらこそすみません。ところで皆さん何をしにきた

のですか?』

いつものメンバーが集まりました。

伊「俺は、新しいパスタ鍋蓋を買いにきたんだよ」

『お鍋の・・・ふた、だけですか・・・』なんとも、イタリア君らしい、

独「俺はDVDを借りにきた」

伊「ドイツもまた、DSなDVD借りるんでしょ!TSU AYA
で」

ドイツさんってDSだったのですか。

独「・・・ところで、日本は何しにきたんだ?」

『私は、この新発売のラノベを買いに来たのですがこのキャラが萌えな』

伊「・・・オタクモード発動しちゃったね」

独「・・・ああ。・・・で、他には何なんだ?日本」

『はあ?この最高傑作をなに馬鹿に』独「静粛に!!」

『へ?!あ。恐れいります、すみません。・・・私は、髪を切り
に来たんです』

伊「いいね」。どうせだから、俺が切つてあげるよ」

『ええ?!イタリア君床屋さんなんですか?』

初耳です。

独「俺もこの前こいつに切ってもらった。安心しろ(ニヤリ)」
『は、はい』

何だか不吉な予感が・・・まあこの空気では断れませんね。

私はこの時に断れなかった事を一生悔やみ続けるとは思っています
でした・・・

〜イタリアの家〜

伊「じゃあいくよ」

独「俺の時みたいに失敗するなよ・・・」

俺の時？それってまさか？！

ジヨキジヨキ

『豪快に切り過ぎですよ！』

独「ああ・・・またやったな・・・」

『ドイツさん！騙しましたね！ドSドイツさん〜！』

独「ああ（笑）、俺もこの前やられてこの通りだ。」

カポツ（かつらが外れる音）

つるんっ（ハゲの効果音）

え？そんな・・・

『イタリア君、やめてくださいいいい！』

独「俺が訂正してやる。このぐらいあれば、角刈りにはなるぞ」

『・・・（涙）』

こうして、私の髪型は晴れて角刈りっぽくなりました。

10/16 日本「日記」髪型が・・・」（後書き）

角刈り日本描いてみよっかな。

作者のTwitterもよろしくお願いします。

@Hetalia | Estonia

@キャラ紹介(日独伊) @ (前書き)

リンクは画像です。本家様からお借りしています。

10/19ドイツの苗字が 実在しないものっぽかったので変えました。

@キャラ紹介(日独伊)@

@@@キャラ紹介(日独伊)@@@

(身長、体重、名前は捏造です)

日本 (廿一廿)

画像：<http://p.twitter.jp/2rhEx>

本名：本田 菊

性別：(男)

身長：5.5尺(165cm)

体重：13.3貫(50kg)

口癖：善処します。考えます。答えは全ていいえです。敬語。

紹介：慎むことが美德の、真面目な武士だよ。この人が普通と想っていることは、大抵普通じゃない。最近、オタク気味。すぐ引きこもる(鎖国)よ。空気を読んで発言を慎むことがしゅみだよ。

ドイツ (ミ;-.-)

画像：<http://t.co/F7p6GeLB>

本名：ルートヴィヒ ホルンシュタイン

性別：(男)

身長：180cm

体重：82.4kg

口癖：イタリアア!、マニュアルが、規則を守れ

紹介：真面目なムキムキ、オールバック青年だよ。最近、イタリアを守る事が日課になってきたよ。規則っぽいものはなんでも守っちゃうよ。DS。

イタリア (ニワニ) (Vはハタレ毛)

画像：<http://t.co/qmdPshpT>

本名：フェリシアーノ ヴァスガス

性別：（男）

身長：172cm

体重：69.2kg

口癖：ヴェー、パスター、なんでもするからぶたないで（泣）

紹介：パスタとピッツァが大好きなお茶目さん。ものすごいヘタレだよ。本当は凄いいけど、女の子のために本気は温存してるよ。よくナンパするよ。

◎キャラ紹介(日独伊) ◎ (後書き)

リンク切れあったら、教えて下さい。
読んでくれてありがとうございます。

10/17 日本の日記「二次元へ旅立った日本」(前書き)

昨日8時に寝ちゃって、ストックネタを急いで朝に編集したので、誤字脱字多いかもしれません。あったら報告して下さい。

10/17 日本の記事「二次元へ旅立った日本」

今日は詩を書いてみたいと思います。

題名：二次元サイコー！！

春は、姉萌え。

やうやう温くなりゆく街並み、
少し泣いて、旅だちたる姉の、
無理にはにかみたる。

夏は、ツンデレ。

デレのころはさらなり。
ツンもなほ。悪口の多く飛びちがひたるうちにも、 思いあまりて、
頬など、ほのかにうち染まりてゆくもをかし。 言の葉など籠もる
もをかし。

秋は、いもつと。

悪しきゆめを見て、
おトイレいと近うなりたるに、
兄の、寝どころへ行くとして、

三つ四つ、二つ三つなど、起こし急ぐなど、あはれなり。
まいて、ぬいぐるみの抱き締めたるが、いと小さく見ゆるはいと
をかし。 日入り果てて、風の音、虫の音などに怯えるは、 はた
いふべきにもあらず。

冬は、幼馴染。

窓から寢所に入る様は言ふべきにもあらず、私が寢入っ
ても、またさらでも、いと寒きに、屋敷の前で、私の名を呼ぶのも、いとつきづきし。育ちて、物心付きし頃には、母の口調を真似しがちになりてわろし。

伊「日本!!!二次元から戻ってきて〜」

『私は、もう二次元で暮らします。さようならイタリア君』

伊「待ってえええええ」

こうして、日本は二次元で吉井明久君や、初音ミクさんと幸せに暮らしました。

10/17 日本の日記「二次元へ旅立った日本」(後書き)

どうでしたか？

日本がアニメの世界へ旅立ってしまいましたか・・・

次回は続編を書こうと思います。

感想お待ちしております。

10/18 イタリアの日記「日本が二次元に行っちゃったよ」(涙)「(前書

前回の話のイタリア視点です。

10/18 イタリアの日記「日本が二次元に行っちゃったよ」（涙）

【前回の続き】ヴェー。chaо！イタリアです！今日、日本の家に行ったら大変なことになったんだよ！。そのこと書くね。

今日も、いつものようにゲームやりに日本の家日本の国土に行っちゃったよ。そしたら鍵開けっ放しだったから、中に入ったんだ。

日「二次元に行ってやるう〜」

え？二次元ってAnimeとかMangaとかVocaloidのことだよね・・・

え？二次元に行く？

二次元に行く

三次元にはいなくなる

俺たちと会えなくなる

寿司が食べれなくなる？！

『日本！待って待って待ってよー』

日「みーなーみちゃん？ひーめーじさん？」

『にほーんー！』

キュルキュルキュル

『ナニコレ？新式の掃除機？画面に吸い込まれた！』

よく見ると、日本がパソコンの中を歩いていたんだ。

『日本！』

叫び声は届かなかったみたいで、どんどんAnimeフォルダに歩いて行ったんだ。

うわー！どうしよう?!?!?!

日「あ！イタリア君」

【っ・づ・く】

10/18 イタリアの日記「日本が二次元に行っちゃったよ」(涙)「(後書

次回はこの続きです。

感想お待ちしています。

10/19 イタリアの日記「SAKURA・DARKNESS」(前書き)

桜ちゃん(日本の妹設定で)登場!

イタリアです！

昨日の続きだよ。昨日の出来事だから、記憶違いでつじつまが合わないかも。許してね。

日「イタリア君！聞こえますか？」

スピーカー越しに声が聞こえてくる。

「日本？見えるの？」

日「あれ？何て言っているんですか？

大きい声で言ったのになー？

「に・ほ・ん！」

日「ロパクみたいなんですけど・・・」

「聞こえないふりしたでしょ！日本は友達だと思ったのに、二次元に行ってしまった瞬間を見たとき、どれだけ心配したと思ってるの？日本何て嫌いだよ（T・T）」

日「何で泣いてるんですか？！申し訳ございません・・・それで、ちよつと心配になったのですが・・・よっころしよつと」

日本はフォトフォルダに腰掛けた。

日「私の声は聞こえていらっしやいますよね」

俺は、無言で頷いた。

日「そうですね。私はイタリア君の顔は見えますが、音は聞こえないみたいです」

「?。」

日「見えるかどうか：日本？イタリア

聞こえるかどうか：日本 イタリアです。分かりましたか？」

『なつるほどー。日本頭いいね』

日「ええと、分かったということでもいいですか？」
俺は頷いた。

『あ！ひらめいちゃった』

日「い、イタリア君?!」

キュツキュツ

「これよくない?」

日「紙に書きましたか。筆談というわけですね。イタリア君にしては、名案ですね」

キュツキュツ

「じゃあ、ドイツを呼ぶね」

日「ええ！ちよっと待ってください!」

キュツキュツ

「なんで?」

日「ドイツさんが二次元にいる私を見たらどう思うと思いますか?」

キュツキュツ

「なるほど。確実に現実に戻されるね」

キュツキュツ

「っていうか、日本、戻れるの?」

日「う、うわ、泣かないください!戻る為に、専用フォルダを用意してますから」

「じゃ、大丈夫だね」

日「切り替わり早っ」

日「じゃあ、私をゲームフォルダまでドラッグしてください」
ピュー、トン。

『これでいいかな?』

日「ええと、何とおっしゃっているのですか」

おお、そうだった。

「これでいい？」

日「ああ、はい。ありがとうございます！」
なんだか日本、めっちゃ楽しそう。

日「くじげーん ならー 体汚れませーん 心は少し汚ーれま
ーすが」

(。・。・) 鼻歌まで歌ってるよ。あの日本が・・・
今の日本、俺たちといる時より楽しそう・・・

日「イタリアくうーん！右上のゲームに決めました！早くお願い
します！」

どれどれ、「私とイケメンのラブラブStory？」？これでいい
のかな？日本の萌えの考えは全くわからないな
カチカチッ

「こんにちは。私はこのゲームの主人公の里田 舞です！このゲー
ムは私とイケメンの小暮 俊君がイチヤイチャするゲームだよ。」
「・・・日本。なんでこんなゲーム持つてんの？これも一種の萌え
つていうやつなの？」

日「ち、ち、ち、違いますよ！これは、私のかわいい妹のゲームで
す！決して私のなんかじゃ・・・」

「じゃあ、何でこれ開いたの？」

日「それは、兄としてどんなゲームをやっているのか、確認してい
うか、ま、押し間違えたの！押し間違えたんです！」

「日本、凄く怪しいよ。」

日「ええと、小暮くんの特徴は・・・(カキカキ)
めっちゃメモってるじゃん！」

？「ただいまー！にほんいるー？」

『桜ちゃん、帰ってきたよ』

日「え？何て言っているんですか？」

『さ・く・らちゃんがかえってきたよ！』

日「へ？」

このゲームを見られたら命が危ないんじゃないのかな？何で聞こえないふりを……

『だから、さ・く・ら……っ！』

俺の背中に冷たい気配が走った。

桜「いたりあくうっうん?!私の部屋で、私のパソコンで何をしたいらっしやるんですかあ？」

うわあ!怒らせちゃったかな!。普段あんなに穏やかなのに、こんなに言葉遣いが変w……っ!!!??

ポキポキポキポキポキ

『え?この部屋には、俺と桜ちゃんしかいないんじゃないっ!はっ!』

俺の後ろには、SAKURA-DARKNESSと化した桜ちゃんがあった。そして、俺のマウスを握っていた右手の関節が全て外されていた。

暗黒桜「だから、いたりあくん。わたしのへやでなにをやっていらっしやるんですかあ？」

伊「わけがあるんですっ!」

確か俺は、日本の部屋に入って、日本がパソコンに吸い込まれたはず。

そういえば、結構女の子っぽい部屋だった。てことは、ここは、桜ちゃんの部屋?だから、桜ちゃんのゲームがあるのか。

桜「ふむ。言い逃れするつもりね。」

『そ、そんなわけじゃ……』

ピポパポ……トゥルルルル

桜「あ、もしもし、今ひまですか?はい。はい。ありがとう!」

ピポピポ……トゥルルルル

桜「もしもし?今ひまですか?はい。ああ、いたりあくんならここにいますよ。できたら、お姉ちゃんと一緒に来てくださいな。それでは!」

『?どこに電話したの?』

右手の痛みを堪えて言った。

暗黒桜「おたのしみ!ひひひひ。」

怖!

暗黒桜「ところで、にほんはどこに行ったのか、知らない?この合鍵、にほんのなんだけど・・・(怒)」

あれ?まだ日本は気づかれていない?うまく身を隠したのかな? Ninjaの技術で。

ガラガラガラガラ

?「Chao!勝手にはいるよ!」

?「お邪魔するぞ」

?「・・・お邪魔します」

俺はとっさに逃げ出した。

10/19 イタリアの日記「SAKURA・DARKNESS」(後書き)

桜ちゃんいきなりキャラ崩壊。

あと日がおかしかったので、訂正しました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6612x/>

ヘタリアキャラになりきって日記～ヘタリア小ネタ集～

2011年10月20日06時21分発行